

第3回 秩父別町教育委員会臨時会会議録

会 期

平成30年11月27日

平成30年11月27日

(会議日数 1日間)

議事日程及び順序

- 1 開会宣言 午後 3 時 29 分
- 2 開議宣告
- 3 会議録署名委員の指名
- 4 前回会議録の承認
- 5 報告事項
- 6 議案審議
- 7 協議案審議
- 8 閉議宣告 午後 4 時 00 分

記録 別紙のとおり

上記会議の次第を記載し、その適正であることを承認し署名する。

平成 30 年 12 月 19 日

会議録署名委員 宮本 こずえ

第3回 秩父別町教育委員会臨時会会議録

平成30年11月27日（火曜日） 午後3時29分

秩父別町教育委員会に召集

出席 委 員 4名

梅 澤 大 観

南 洋 子

田 丸 政 彦

宮 本 こずえ

教育長 小 林 宏 明

委員、教育長及び傍聴人を除く外議場に出席した者

教育課長 笹 木 雄 介

主幹 川 尻 智 志

主幹 大 山 達 美

主査 川 端 恵美子

会議録を作成する職員

主査 川 端 恵美子

午後 3 時 29 分 開会宣言

○小林教育長

それでは只今より平成 30 年第 3 回秩父別町教育委員会臨時会を開催いたします。

今日は午後から小学校、中学校を周りまして予算要望について大事な話を聞いてきたばかりですけれども、それぞれいろんな思いがあって要望の中身になっているのかなということも実感できましたし、まだまだ一杯課題もあるのかなと感じたところでもあります。予算というのは限られた中で組んでおりますので全てが全て通るということはありませんから、ここはじっくり何が子ども達にとって大事なものかということに気を配りながらより良いものを点数付けしながら考えていただければと思っております。この後、今年度の補正と来年の予算額が議題になっておりますけれどもご審議賜りますようお願い申し上げますが開会の挨拶とさせていただきます。よろしく願いいたします。

(日程番号 1 番 会議録署名委員の指名について)

○小林教育長

日程番号 1 番、会議録署名委員の指名についてお願いします。

○笹木教育課長

はい、4 番宮本委員をお願いいたします。

(日程番号 2 番 前回会議録の承認)

○小林教育長

日程番号 2 番、前回会議録の承認についてお願いします。

○田丸委員

はい、会議前に前回議事録の確認をさせていただきました。内容につきまして誤りないことを確認しまして、署名しましたことを報告申し上げます。

○小林教育長

ありがとうございました。

(日程番号 3 番 報告事項)

○小林教育長

日程番号 3 番、報告事項について、1 番町内校長会、私から報告させていただきます。

11 月 15 日に定例の校長会議がございました。小学校からは今日もお話にあったとおりライオンズクラブから寄贈いただいた「Kamibot (カミボット)」というプログラミングについて学ぶことができる学習用ロボットを使って 5 年生

でプログラミング教育の一環として授業を公開したことについて話されておりました。現在は2年生、3年生でもこうした授業を継続してやりたいということで計画していると、次年度から本格的実施に向け指導計画の整備などされているようなお話がございました。プログラミング教育の推進につきましては、今期学習指導要領の目玉の一つとなっております私自身も大いに期待しているところであります。

次に中学校の方から学力テストABCが終わりまして、この後三者面談を行い、いよいよ進路決定という運びになっておりますという時期に来ているというお話でした。まだまだ進路を悩んでいる生徒が沢山いるのですけれども、これにつきましては来週あたりおそらく三者面談がありますけれども決まり次第、また皆様にお話ししたいというふうに思っております。

【生徒の個人情報のため一部省略】

それから教育委員会からは、11月26日に予定されている平成31年度当初人事協議についてその心構えと対応についてお願いをし、また特別な教科道徳等に向けての評価についてもお話しさせていただいたところです。以上が町内の校長会の内容でございました。

○小林教育長

続きまして、2番教育長会議等について笹木課長から報告願います。

○笹木教育課長

はい、2番教育長会議等を説明いたします。(別紙により報告)

○小林教育長

次、3番町議会関係を笹木課長から報告願います。

○笹木教育課長

10月26日開催の第4回町議会臨時会について報告いたします。

町長からの行政報告では、姉妹町である香川県綾川町名誉町民の藤井前町長のご逝去に伴い10月25日葬儀に参列されたこと、寄付採納として10万円の寄付があり寄付者の意向に沿って観光振興基金に積立てたこと。また、第7回秩父別産新米普及マラソン大会が台風接近による荒天が見込まれたことから中止とし、参加賞を宅配により届けるなどとしたことと、「ベルパークちっぷべつ屋外遊戯場落雷抑制型避雷針設置工事」・「ベルパークちっぷべつキャンプ場炊事場改修工事」など建設工事5件の入札結果の報告がございました。

議案では、青年会館条例廃止条例と台風被害による郷土館修繕を含む一般会計補正予算の議案が2本いずれも可決されております。

以上、議会関係の報告とさせていただきます。

○小林教育長

はい、次、4番その他、行事関係について報告願います。

○笹木教育課長

行事関係についてご説明申し上げます。(別紙により報告、説明をする。)

(日程番号4番 議案第22号 平成30年度教育関係予算の補正要求について)

○小林教育長

次に、日程番号4番、議案第22号、平成30年度教育関係予算の補正要求について説明願います。

○笹木教育課長

議案第22号平成30年度教育関係予算について、歳出の補正予算を説明いたします。教育費小学校費学校管理費13節委託料としまして予算額207万9千円に対しまして11万4千円補正するものでございます。内容としましては、保守管理費における除雪費でございますが、こちらは燃料高騰により積算を再積算いたしましたところ、現行予算では対応しきれない額の発生見込みが考えられるとして建設課より説明を受けまして11万4千円を追加するものでございます。また社会教育費の社会教育施設費における7節賃金につきまして予算額467万9千円に対し26万6千円を追加するものでございます。こちらは図書館臨時職員の賃金でございますが、郷土館の施設対応等が当初見込んだ日数よりも多く現段階まで発生しております。理由といたしましては夏季等のシーズン中におきまして郷土館来館者に対する対応といたしまして休日に出勤ということで対応しておりました。こちらの方は、昨年までは従前の予算に納まっていたんですが、今年度はその分をはるかに超える額が現状としては出役する対応となっておりますことから、22万6千円の追加とするものでございます。以上ご審議いただきまご決定いただきますようよろしくお願いいたします。

○小林教育長

只今事務局より説明がありましたが、ご意見ご質問等がありましたらお願いいたします。

— 「ありません」の声あり —

○小林教育長

はい、無いようですので議案第22号は可決とすることにご異議はございませんか。

— 「はい」の声あり —

○小林教育長

それでは、ご異議がないようですので議案第22号は可決といたします。

(日程番号5番 協議案)

○小林教育長

次に、日程番号5番、協議案について事務局より説明をお願いします。

1番平成31年度教育関係予算要望について。

○笹木教育課長

まず予算説明書の順にご説明いたします。まず、最初に小学校費学校管理費(学校管理費・需用費消耗品)の資料がございます。土壌改良剤が一番に入っているものでございます。こちらの方は先程小学校で説明がありましたとおり芝の管理、芝の方が経年でかなり少しずつ傷みがあるということで土壌改良剤としまして、これを新規に要望したいとのご説明でした。こちらの方皆様からご意見等ございますでしょうか。必要、必要でないというようなお話、金額もですね40万近くになるということでございますので、それで2番の芝生の肥料が、こちらを優先的な形で要望し、改良剤の方は芝が枯れるなどの管理上の養生をしていいのか、そんな状態を起こしているのかどうなのかというのがあると思うんですが、まだそこまで枯れている状況に至っていないということを考えますと、私の方では肥料を優先してもと思っている次第なのですが。

○小林教育長

いかがですか。

○梅澤教育長職務代理

これは説明全部聞いてきた話ですよ。みんなが気になる部分だけ聞いて後は校長先生、課長あたりでもう一回詰めてまとめて、また出してもらったらいいのではないですか。それが結果として通るわけではないだろうし。

○小林教育長

そうしますか。

○梅澤教育長職務代理

はい。

○小林教育長

いつもそういうふうにやっているのですね。

○梅澤教育長職務代理

はい。

○小林教育長

それではもう既に小中学校の方からお話聞いているかと思います。

○梅澤教育長職務代理

特に気になっているところがあれば。

○小林教育長

特に気になっているところがあれば出していただいて、それを後で集約し、

まとめて再度判定したものをお配りしたいと。

○笹木教育課長

事務局の方で判定を集約させていただき評価を記入の後、次回12月の定例会におきまして委員の皆さんに説明させていただきたいと思います。そこで、皆様方がご覧いただいた後の最終的なご意見がもしございましたら、その辺を予算査定の席で付け加えて臨んでまいりたいと思います。

○梅澤教育長職務代理

中学校でいいですか。中学校を直すところが沢山出てきてますけれど、これは何年もずーっとあるのですけれど手をかけるような要素はありますか。若しくは委員会の人達とも話したのだけど、中学校は暗くてやだよねという話があって、建て替えについて近い将来あるのかと、それによって直し方も変わってくるんじゃないかなと、修繕の仕方も変わるんじゃないかなと思うんですけれど、雰囲気って言ってもらっていいかな。

○笹木教育課長

実は今進めているところは、この建物としては現状ここ数年、いわゆる長寿命化と申しまして今ある建物を活かしながら今後も直して使っていく方法と、深川市の中学校のように全部建て替えるという方法。まず、どっちなのかということを確認いたします。そうするとうちの中学校はまだ建物としての耐久力はあるという判定があります。その中で今、業者と話しながらそれが実際どこまでのレベルで捉えていいのか、今最終的に詰めている段階でございまして、最終的にこれがそのまま本当に30年という長期に亘って使っても間違いないのかっていうことが、もし認められましたら現校舎を修繕し使うという方向にまず選択せざるを得ないという段階になっております。

今、この方向性が本当に間違いないかという確認作業を行っているところです。そうなりますと現状としましては、例えば内側の壁、断熱材とかです。後は暖房関係、照明、水道関係これらを全てとなりますと校舎を使えません。なので仮設校舎を使った中で修繕をしていかななくてはならないと。また、外壁も当然あのおりかなり黒ずんで酷いという状況で剥がすなりして、剥がすと当然塗り直しということになりますので、但しそれは単純に塗るだけでなく補強も兼ねた形での措置が入ってきますので、それも相当な時間を要する。単年度の工期ではとれない可能性も考えられますので、長期に亘って2年というスパンでやっていながら仮設校舎をそれと並行する形で、相応の仮設校舎を建てるには、簡単な話では行かないと思います。現校舎を建て替え等直して使うのは非常にコストが掛かるのと時間が掛かる。今はそういう状況です。

○梅澤教育長職務代理

けっこう具体的な話になってきているんだけど、ということは正直な話しじ

らない方がいいんですか。

○笹木教育課長

ただ、校舎を使っている現在におきましてもやっぱり経年でかなり傷みが酷くなっていますので。実は自火報が通っている水道管で、消防用のスプリンクラーが通っている管ですね、避難訓練で水を通したら穴が開いてそこから水が噴き出したということも現に今年起きておりますので、如何せん安全面を考えますと現況のままというのは難しいというような状況です。何れにしましても設計専門業者等と話をし、来年また町長選ということもありますので、新町長がその辺をどのように考えていくのかで変わってきますので、現在我々としてはあらゆる方向性を探って、間違いない方向性をこういうふうに進めなければならぬんだということは示させていただいて、それが次年度さらに1年後に進めて行くのとかいうような流れになっております。

○田丸委員

12市町村が今、小中一貫教育っていう感じで、沼田とか小学校・中学校隣り合わせの一緒の校舎を考えた時に、生き活き館とかそんな案とか計画とかはないんですか。

○笹木教育課長

生き活き館は元高校というものですから、すべて階段から何から規格がその年齢層に合わせた規格で、大人に合わせた規格になっていますので、また学校としての機能は難しいです。

○田丸委員

では、改修費がかなり掛かるのですね。

○梅澤教育長職務代理

大きなことはやらない方がいいよということですか。本当に危ないんだ。正直な話だけどステージのドア、前もみんな見たと思うのだけど、私はあれは本当に危ないと思っているんですけど、開き方が怖く必ず開いてくる。

○田丸委員

僕ならあのぐらいすぐ直ると思うんですけど。

○小林教育長

必要最小限のところはやっぱり手をつけてあげたい。

○梅澤教育長職務代理

怪我をさすのもね。

○笹木教育課長

実はもう体育館は改修しているので。現校舎で体育館はそのまま使うことになるので別に再考するという事です。

○梅澤教育長職務代理

既に直しているのですよね。

○笹木教育課長

はい。

○梅澤教育長職務代理

そういうような方向性を押さえてね。

○小林教育長

そういう方向性を押さえて考えて行くということでよろしいかなと思うのですけれど、今としては。中学校の校舎についてはこんなところでいいですか。

そのあたり十分な資料といういろいろなデータを集めながら最終的には判断して行くのですけれども。

○梅澤教育長職務代理

グラウンドもいじらないの。

○笹木教育課長

校舎と一体化となって考えて、仮設校舎となったらどこに建てるか。

○梅澤教育長職務代理

そうですね。

○笹木教育課長

中々現状ではグラウンドどころというのは、全体計画を一回策定していかないとちょっと厳しいのかなと。いろいろと考え方あろうかと思いますが、実はその野球場をそのまま使えるかどうかということも係わってきますので、そうなるくるともしかすると中学校グラウンドは他の町民も使えるようにという位置付けになる。ということは中学校だけでなく町全体の計画というその中で調整していかないと。一つずつ大きな野球場が付いたものを持つというのは中々贅沢な話になってきますので、そういった部分を整えながら考えて行かなければならないのかなと、教育委員会としてはそのように考えております。

昨年、中学校におきましては乗用型の芝刈り機ですね、あちらの方は重点要望で皆様方の意見をいただいたものをですね、予算査定の席でこれはやはり最重要として要望を上げてきていると説明させていただいて予算化できた経緯もごございます。皆様方の意見を出していただく中でお力添えいただいているところです。

○梅澤教育長職務代理

それなりに考えて精査してもらえれば。

○笹木教育課長

はい、分かりました。

○小林教育長

今、中学校の話が出ました。他にどうですか。気になったことはございませんか。

○宮本委員

ふれあいプラザの野球用の防球ネットなのですが、私も行くことがあって実際に見ているのですが本当にクタクタなんです。それで怪我の防止のためにもやっぱりちょっと必要なものなので、もし予算を付けられるのであれば付けてあげて欲しいなというのがあるのですね。

○小林教育長

他の方はどうでしょうか。

— 声なし —

○小林教育長

よろしいですか。後は委員会の方でこういうようなことでどうでしょうかということをお示しをし、ご意見をお伺いしたいと思います。では、予算要望についてはこれで終わりました2番次期委員会ですね。お願いします。

○笹木教育課長（日時を提案）

12月19日（水曜日）15時からです承された。

○小林教育長

では3番目その他。

○笹木教育課長

説明いたします。（別紙のとおり説明）

○小林教育長

はい、それでは行事予定も含め、全体を通して何かありましたらお願いします。

— 声なし —

○小林教育長

ありませんか。

○梅澤教育長職務代理

キュービックは冬の間もう閉めているのですか。

○笹木教育課長

はい。

○梅澤教育長職務代理

それで冬の間、雪降ると誰も行かないわけですか。全然確認も行かないのですか。

○笹木教育課長

実はですね、キュービックコネクションの構造が北海道、雪降る地域の場所

では設置されたのは初めてなので我々としても非常にちょっと心配事があります。メーカーの人も色々データを取るというか、どういうふうになるのか実はメーカーもあんまりはっきり言わないので、こうだろうと言うよりどちらかというといろいろ試していくといった状況です。

○梅澤教育長職務代理

じゃあメーカーも見てくれるということだね。

○笹木教育課長

はい、メーカーはどの状況で来るのかちょっとわからないですが、こちらとしてもたまには見ていきます。ちょうど雪も少ないのですがある程度降雪がありましたら来てくれると思います。

○田丸委員

あのまま鐘とかも、そのまま付いているのですか。

○笹木教育課長

いえ、鐘は外しています。鐘と、ハンモック、ブランコとターザンロープです。

○梅澤教育長職務代理

床がちゃんと付いているから雪積もったら相当な重さになると思うんですね。

○笹木教育課長

2・3年は大丈夫だろう、果たしてそれから先が経年劣化ということで、冬季の劣化ということと、後は色褪せがどういうふうになるのかっていうことですね。ちょっと見ていかないといけないとは思っております。

○梅澤教育長職務代理

町民も気にしていると思う。雪の辛さは皆知っているから。

○笹木教育課長

あそこの施設の床の中には杭を入れ、そして基礎を打った上に建っているのです。なのでおかしなことにならないような構造は設計上なっているのですが、実際に一冬経過した結果がどうでるのかですね。ちっくるも周りがすでに不具合で何回か直しているのです、それを考えると。

○梅澤教育長職務代理

何かありそうだね。

○笹木教育課長

慎重を重ねて経過を見ていかないとは思っております。

○小林教育長

はい、他にございますか。

— 声なし —

○小林教育長

はい、では無いようですので第3回秩父別町教育委員会臨時会を終了いたします。お疲れ様でした。ありがとうございます。

午後4時00分閉会